

2021年11月17日

2021年度計量生物セミナー 「相関のあるデータの解析」

主催：一般社団法人 日本計量生物学会

共催：統計数理研究所 医療健康データ科学研究センター

1. 概要

日時：2022年1月21日（金）， 22日（土）

場所：Zoomによるリモートセミナー

参加登録方法：オンラインポータルサイトから申し込み

ポータルサイトアドレス：（後日公開予定）

参加費：日本計量生物学会員（一般）	5,000 円
日本計量生物学会員（学生）	1,000 円
日本計量生物学非会員（一般）	10,000 円
日本計量生物学非会員（学生）	4,000 円

定員：500名

オーガナイザー：土居正明（京都大学），五所正彦（筑波大学）

2. 内容・プログラム

<企画のねらい>

生物学・医学・農林水産学・生態学・環境科学では、収集したデータが相関をもつことがよくあります。複数の評価変数の観測データ、同じ個体に対して経時測定されるデータ、同一クラスター内で観測されるデータなどはその典型例です。相関のあるデータは、一般には多変量データ解析の枠組みで捉えられ、古典的な相関分析や主成分分析をはじめ、混合効果モデルや遷移モデル、関数データ解析といった幅広いモデリングアプローチを用いて解析されます。その統計手法は数多く存在し、これら手法の理論的性質や応用上の注意点など議論すべき点や課題も多岐にわたります。さらに、多変量データの一部が未観測となるデータ欠測の問題も避けて通れません。

本セミナーでは、相関のあるデータの解析に使用される統計手法を基礎から応用まで幅広く紹介・解説します。経時測定データ解析に悩んでいる方、クラスターランダム化試験を実施したい方、joint model や関数データ解析、コンピュータを使った解析をやってみたい方を主な対象としています。また、環境・農学・水産それぞれの分野で生じる問題についても扱います。2日目の午後の国際セッションでは、海外から Ruwanthi Kolamunnage-Dona 先生と Virginie Rondeau 先生をお呼びして、joint model の overview と最先端の話題を提供していただきます（英語での講演，通訳なし）。本セミナーを通じて、相関のあるデータの統計手法の理解が深まることを期待します。

<プログラム>

	概要	時間	演者
1/21(金) 終日	1 日目		
座長：五所正彦（筑波大学）			
10:00～10:10	開会のあいさつ	10分	松井茂之（名古屋大学/統計数理研究所）
10:10～11:10	関連のあるデータ解析の基礎	60分	五所正彦（筑波大学）
11:10～11:20	休憩		
11:20～12:20	クラスターランダム化試験の基礎と実践	60分	小山田隼佑（JORTC）
12:20～13:20	昼休み		
座長：坂巻顕太郎（横浜市立大学）			
13:20～14:00	環境データの解析	40分	竹内文乃（慶應義塾大学）
14:00～14:40	農学データの解析	40分	櫻井玄（農業・食品産業技術総合研究機構）
14:40～14:50	休憩		
14:50～15:30	水産データの解析	40分	岡村寛（水産研究・教育機構）
座長：長島健悟（慶應義塾大学）			
15:30～16:20	欠測データの取り扱い	50分	野間久史（統計数理研究所）
16:20～16:30	休憩		
16:30～17:30	コンピュータを用いた解析	60分	杉本知之（滋賀大学）
1/22(土) 午前	2 日目		
座長：土居正明（京都大学）			
10:00～11:00	関数データ解析の基礎と実践	60分	荒木由布子（静岡大学）
11:00～11:10	休憩		
11:10～12:10	Joint model の基礎と実践	60分	米本直裕（順天堂大学/国立精神・神経医療研究センター）
12:10～12:15	閉会のあいさつ	5分	オーガナイザー
12:15～14:30	昼休み+雑談タイム※		

※ Zoom のブレイクアウトルームを複数設けますので、参加者はそこに自由に入退室して、雑談していただけます。対面式の学会では講演の合間や昼休みにラウンジ等で雑談することがありますが、そのオンライン版です（Zoom v.5.3.0. 以降の使用）。

<プログラム>

	概要	時間	演者
1/22(土) 午後	国際セッション 統計数理研究所 医療健康データ科学研究センター 国際シンポジウム		
座長：川口淳（佐賀大学）			
14:40～15:00	本講演の概要紹介（日本語）	20分	江村剛志（久留米大学）
15:00～16:00	An overview of methods of joint modelling for repeated measures and survival time	60分	Ruwanthi Kolamunnage-Dona (University of Liverpool)
16:00～16:10	休憩		
16:10～17:10	Advanced joint models to analyze recurrent events, longitudinal biomarkers and a terminal event	60分	Virginie Rondeau (INSERM, Bordeaux University)
17:10～17:30	本講演の討論	20分	江村剛志（久留米大学） 米本直裕（順天堂大学/国立精神・神経医療研究センター）

3. 参加費

本セミナーに参加する方の参加費用は以下の通りです。

一般・会員：5,000円，非会員：10,000円（賛助会員は1名のみ会員参加費とする）

学生・会員：1,000円，非会員：4,000円

- ① 非会員の方が参加申込受付時に学会へ入会いただく場合は、会員参加として受付をします。入会については日本計量生物学会（<http://www.biometrics.gr.jp>）をご覧ください。
- ② 日本計量生物学会は、国際計量生物学会（The International Biometric Society）の日本支部としても活動しています。国際計量生物学会は、各支部から拠出される基金をもとに発展途上国の研究者の援助をしています。本セミナーへの参加費は、この基金への寄付金（一人当たり1,000円）を含みます。参加者各位には、この点をご理解いただいた上で、本セミナーの趣旨に賛同して参加いただいたものとさせていただきます。

4. 参加申し込み方法・キャンセルポリシー

参加希望者は、本セミナーの特設ポータルサイト（<https://biometrics.ywstat.jp/>）にて事前の参加登録・お支払いをお願いします。お支払い方法は、各種クレジットカードもしくは銀行振り込みとなります。先着順で受付します。空席がある場合は、当日も受付を行います。2021年12月29日（水）以降は、クレジットカードでのお支払いのみとなります。定員に達しました場合には、締め切り以前に申し込み受付を終了します。支払いが確認できた方には、メールにて領収書をお送りします。ご入金後のセミナー参加のキャンセルはできかねますので、あらかじめご了承ください。

5. 当日の参加方法

参加登録および支払いが完了された方は、セミナー前日から特設ポータルサイト内にて Zoom の URL の確認および各講演の発表資料をダウンロードが可能となります（紙資料の配布はありません）。パスワードは、申し込み完了時にメールでお送りする申し込み番号をご利用いただきます。詳細は、前日までにメールでご案内します。セッション参加はポータルサイト内に提示した URL から入室してください。なお、本セミナーはオンラインでリアルタイムに配信しますが、別途オンデマンド（録画）配信も行う予定です（国際シンポジウムはオンデマンド配信を予定しておりません）。

6. 試験統計家認定更新のための単位認定と参加証発行

試験統計家認定の更新を申請される方は、有効期間内に 30 単位を取得する必要があります。本セミナーは“5 単位”となっており、1/6 を満たします。単位認定をご希望の方は、登録時に「試験統計家の単位認定の希望有無」の項目で「希望する」を選択してください。当日は Zoom のチャット機能を利用して、そこに提示した URL を押下していただくことで出席確認を行います。確認タイミングはセミナー1日目・2日目の各1回としますが、そのいずれかで確認できれば出席したものとみなします。後日、単位認定を希望し、出席確認された方に受講証をメールでお送りします。

また、希望者には試験統計家認定とは別に参加証を発行します。出席確認は試験統計家認定の確認と同じく Zoom のチャット機能を用います。

7. 問い合わせ先

日本計量生物学会事務局

biometrics@sinfonica.or.jp

当日の緊急連絡先は特設ポータルサイト内にて提示いたします。

以上